

すざか

1

No.501

ふるさとCM大賞NAGANO

味噌との遭遇!?

プロジェクトS制作

大賞受賞



選考会の様子は長野朝日放送にて
1月4日(日)午後3時30分から放送されます。



公民館で活動するプロジェクトSが制作した、須坂市のCM「味噌との遭遇!？」が「第3回ふるさとCM大賞NAGANO」(長野朝日放送主催)の大賞に選ばれました。昨年12月13日には須坂市公民館に関係者が集まり、受賞のお祝い会も開かれ、長野朝日放送の永澤社長よりプロジェクトSの皆さんに賞状が贈られました。

今年(さる)年である。猿で思い浮かぶのが、反省猿のCMで有名となった「太郎&次郎」の二代目次郎が昨年11月に亡くなった話題である▼次郎が見せた愛敬ある表情やしぐさが私たち人間の失い欠けていた何かを呼び覚まし、人気を得たのであろうが、あのような芸に至るまでには、きつと相棒太郎の深い愛情と厳しい調教による学習の積み重ねがあったからに違いない▼しっかりした考えもなしに他人のまねをすることを「猿まね」と言いますが、次々と新しい出来事や流行などの情報が飛び交う今日、全て吸収することは、とうてい出来るわけがない。自分の生き甲斐すら見出すことの難しい大変な社会を迎えている▼高度情報化などめまぐるしく変化する時代にこそ、本質を見極め自ら考え行動する力が期待され、生涯学習が必要であると言われるゆえんでもある▼生涯学習は家庭や地域、職場など、いつでも、どこでも生涯にわたって学び続けることであり、時代の変化に柔軟に対応する力を身につけることでもある▼猿まねの日々を過すのではなく、しっかりと自分の目標を掲げ、今年も明るく充実した年になるよう頑張りたいものである。



今年(さる)年である。猿で思い浮かぶのが、反省猿のCMで有名となった「太郎&次郎」の二代目次郎が昨年11月に亡くなった話題である▼次郎が見せた愛敬ある表情やしぐさが私たち人間の失い欠けていた何かを呼び覚まし、人気を得たのであろうが、あのような芸に至るまでには、きつと相棒太郎の深い愛情と厳しい調教による学習の積み重ねがあったからに違いない▼しっかりした考えもなしに他人のまねをすることを「猿まね」と言いますが、次々と新しい出来事や流行などの情報が飛び交う今日、全て吸収することは、とうてい出来るわけがない。自分の生き甲斐すら見出すことの難しい大変な社会を迎えている▼高度情報化などめまぐるしく変化する時代にこそ、本質を見極め自ら考え行動する力が期待され、生涯学習が必要であると言われるゆえんでもある▼生涯学習は家庭や地域、職場など、いつでも、どこでも生涯にわたって学び続けることであり、時代の変化に柔軟に対応する力を身につけることでもある▼猿まねの日々を過すのではなく、しっかりと自分の目標を掲げ、今年も明るく充実した年になるよう頑張りたいものである。

新春座談会

これからの公民館活動

昨年12月7日(日)『これからの公民館活動』について、公民館活動に取り組まれている4名の皆さんから、ご意見をお伺いしました。

◆出席者

- 花園 文治さん (南原町) 公民館開設当時 青年活動を実践
 - 清水 和子さん (北原町) 公民館講座 市民学園5年生
 - 池田志う子さん (仁礼町) 生涯学習推進員会 会長
 - 駒津ゆかりさん (北旭ヶ丘町) 日本語教室 ボランティア講師 青年代表
- ◆司会者
佐藤 公民館長



難しい内容に緊張ぎみ？

公民館活動の原点を再認識し、地域課題解決の取り組みを

花園さん 戦後の復興時代を生きてきた我々の時代から、世の中も目まぐるしく変わりました。それに伴い必然的に公民館活動の中身も変わってきているものと思います。

終戦当時は民主化を旗印に、地域内の「町内会」を解体して新たに「自治会」「公民分館」という組織に変遷していったわけですが、当時の公民館活動は血気に燃えていた青年組織を中心に、個人の生涯学習というより、地域の活性化という視点を大切に活動していたように思います。



花園文治さん

現在は、多くの方が長寿社会の中にあって、よりよい人生を送るため、様々な生涯学習に取り組んでおられますが、たいへんすばらしいことで

すね。公民館としても、生涯学習が一層地域に根ざすよう頑張っておほいと思えます。

また、地域づくりという公民館活動の原点を再認識しながら事業を進めることが大事だと思います。地域では、家庭の崩壊や青少年の問題、高齢化などの様々な課題を抱えています。解決していく場をつくってほしいと思います。

公民館は子どもがふれあう場所に

清水さん 私は生涯学習を通して今後どんなことができるのか楽しみですね。これは自分自身へのチャレンジの意味もありますが…。



清水和子さん

生涯学習は大人の世界だと思ってきましたが、仁礼コミュニケーションセンターではランドセルを背負った子どもが「たがいま」と言って入ってくるんです。センターでお年寄りに本を読んでもあげたりして地域とのコミュニケーションを図っている。時代の

流れだなと思えました。

核家族化などのなかで、人間関係の希薄化が進み、子どもたちと地域のかかわり合いが減り、地域社会がそれまで担っていた教育的機能が失われてきていると言われますが、公民館は、子どもたちが地域の大人とふれあう拠点になってほしいと思います。

生涯学習社会を実現するためリーダーの育成を

池田さん 私は須坂市に越してきて20余年になりますが、まず地域を知ることから始めました。生涯学習を推進する立場として、地域の核となるリーダーとなるべき人材を発掘していくことが必要ですね。地域コーディネーターと言つのでしょいか。

公民館は総合的な地域コーディネーターを養成するため、いろいろな研修講座を行い、リーダーとなるべき指導者の資質の向上を図っていくことが大切ですね。



池田志う子さん

また「公民館に出かけていっても、どんなことをしているのかわからない」と聞いたことがあります。確かに館内を歩くだけでは、季節感がなくどんなことをしているのかわかりにくいことに気づきました。

生涯学習の拠点に公民館があり、公民館活動のPRを図っていくことが、生涯学習の推進にもつながっていくと感じています。

ボランティアの育成と若者が参加しやすい環境づくりを

駒津さん 公民館の日本語ボランティア養成講座を経て、日本語ボランティア講師をやらせていただいています。青年としての立場も兼ねて参加しました。まず日本語ボランティアですが、初めは3人程だった講師も若い人を中心に増えてきて、現在は10数名のスタッフになりました。外国人に日本語を教えることから国際化時代にふさわしい、特に若者が興味を持つ講座と感じています。

また、若い人が参加しやすい環境づくりも大切だと思います。明るい施設になれば『何となく寄ってみたいかな』と感じるハード面の整備が必要になってくるでしょう。図書館や博物館など文化施設も併設するなど、複合施設とすることも大きな効果があると思います。



駒津ゆかりさん

親しみやすく 楽しい情報が満載の公民館に

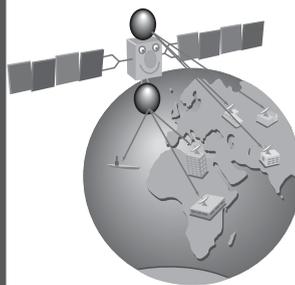
清水さん 公民館は第2の家くらの感覚を市民の皆さんがもってくださる、そんな親近感のある、親しみやすい公民館、ここにくれば何か幸せになる公民館にしていきたいと思っています。



たくさんの方の情報を集め たくさんの方の情報の発信を

池田さん 親近感や親しみのある公民館は、先ず職員と利用者の皆さんとのコミュニケーションが大切ですね。『公民館に来たくなる』『公民

館は楽しい』といった感覚はまず、『あの人と話したい』『仲間と一緒に学習したい』というところから始まるのではないかと思います。いかに皆さんと会話を楽しむか、そんな中から素晴らしい発想が生まれてくることもありますよね。常にアンテナを高くし、たくさんの方の情報を集め、たくさんの方の情報を発信する。そんな環境を創ることが大切ですね。



公民館の職員も 頑張る

駒津さん とにかく、今できることから一つひとつはじめてみてはいかがですか。ハード面は須坂市の現状もありますので、今すぐは無理にしてもソフト面での改善はすぐにできそうです。やる気をもって仕事をすればいくらかでもすることはあるが、やる気なければそれなりの公民館で終わってしまうと思います。職員の方には一層頑張ってくださいね。

新しい地域課題を 解決する環境づくりを

司会者 ありがとうございます。これからも更に地域の皆さんから、信頼される公民館を目指したいと思っています。公民館は、地域づくり・人づくりであるということに絶えず念頭におき、生涯学習社会に向けた皆さんの学習を様々な面から支援させていただきます。と思っています。

特に新しい地域課題と言われている家庭教育の支援、子どもたちを地域ぐるみで育てる環境づくり、高齢社会における対応、ボランティアの育成、情報社会への対応、男女共同参画社会実現に向けた取り組み、人権学習などについては、その解決に向けて、みんなで考えあう環境づくりに一層努めたいと思います。

そして、21世紀は心の豊かさを求める時代とも言われていますが、我がまちの公民館として、人々が集い、交流し、地域社会の活性化を促すコミュニティの拠点としての役割を果たさなければならぬと思います。

本年もよろしくお願いたします。



1月のお知らせ

青年ハロエティール講座
じゅうじかん

自遊時感 入会随時

16日(金) ドイツのお正月
30日(金) 昔の遊び体験(投扇興)

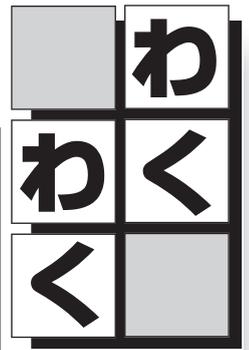
時間 午後7時30分から
対象 18歳~30歳位までの方
問合せ 市公民館 ☎245-1598
E-mail s-kouminkan@city.suzaka.nagano.jp
~来月はビッグイベント開催!!~

12月のロビーコンサート



ハーモニー かなりや

Waku Waku



公民館

Kominkan

楽しく国際交流!

母国料理講座

ブラジル出身のみなさんから家庭料理『コシーニャ』とブラジルについて教えてもらいながら、国際交流をしましょう。(2~3月にも別の国をとりあげる予定です)

日時 1月31日(土)
午前9時30分~午後2時

場所 すざか女性未来館 料理実習室

材料費 1,000円程度

持ち物 エプロン、筆記用具、国際交流の気持ち

申込み 市公民館 ☎245-1598

小中学生の参加大歓迎!

(小学4年生までは親子参加でお願いします)

こども体験活動等支援センターからのお知らせ

『こども体験活動等支援センター』って何をしているところなの?

学校・育成会等の子どもの体験活動に必要なインストラクター、ボランティア団体等の仲介・調整などを行なっています。

どんな人が登録しているの?

野球、バスケットボール、柔道などのスポーツや、読み聞かせ、押し花、自然観察の指導者など、いろいろな特技を持った方が登録されています。

ボランティア・インストラクター 募集

「子どもたちとふれ合う機会を作りたい」「自分の特技を子どもたちに伝えたい」と思っている方はお気軽にご連絡ください。

問合せ 市公民館内 ☎245-1598

新成人のみなさん
おめでとうございます



平成16年
須坂市成人式

- とき 平成16年1月12日(月・祝日)
- ところ 須坂市文化会館メセナホール
- 日程
- 受付 午前9時10分~40分
 - オープニングセレモニー 午前9時50分~須坂東高等学校ウインドアンサンブル部
 - 式典 午前10時~
 - アトラクション 午前10時35分~
 - ☆思い出のビデオ『あの日・あの場所で』
 - ☆04' ミス&ミスター成人コンテスト
 - ※終了は午前11時30分の予定
 - 交流広場(小ホール) 自由参加
 - 午後0時30分まで
- 対象者 昭和58年4月2日から昭和59年4月1日までに生まれた方
- その他
- ・着席は、中学校通学区ごとをお願いします。
 - ・式典が静粛のうちに終わりますようご協力をお願いします。
 - ・場内への飲食物の持ち込み、携帯電話の使用はご遠慮ください。
 - ・飲酒等をされている方は入場をお断りすることがあります。
 - ・悪天候の場合、周辺道路が大変込み合います。時間に余裕をもってお出かけください。
 - ・ご家族の席も2階に用意してあります。

問合せ 市公民館 ☎245-1598



お問合せ・お申込み すざか女性未来館 TEL 245-1598

第21回 すざか女性未来館のつどい

が開催されました



魔法の一本針の編み物コーナー

昨年の12月7日(日)に、すざか女性未来館のつどい実行委員会とすざか女性未来館の主催により、「第21回すざか女性未来館のつどい」が開催されました。

このつどいは、女性未来館を使用している団体やサークルの皆さんの活動や、学習の成果を発表する場でもあり、今回は「共に広げよう 生きがいの輪2003」をテーマに約450名の方が集まりました。

今回は、恒例となっている大正琴の演奏や手作り衣類のファッションショーに加え、市公民館市民学園のフラダンスクラブや合唱クラブによるステージ発表も行なわれ、とても華やかで楽しい時間を過ごしました。

また、和紙人形、書道、和紙絵などの展示発表も行なわれ、押し花の体験や料理の試食、お茶席なども楽しみました。料理の試食やお茶席では、順番待ちができるほどの大盛況でした。



自作自演のファッションショー

実行委員長の小松和加子さんは「実行委員のみなさんと一緒に、手作りつどいの準備をしてきました。いろいろな大変なこともありましたが、楽しいつどいとなり、みなさんに感謝しています。また会員のみなさんの作品が年々上達されていて、とても感心させられました。私も負けずに頑張ります」と感想を述べられました。

来館された方からは「いろいろな体験や、試食などができて楽しかったです」「自分の作品をいろいろな方に見てもらう機会を作っていたので励みになります」「未来館でみんなと一緒に作品を作るのを日々楽しみにしています。毎日の生活も充実してきたと思います」などの感想を聞くことができました。

現在、未来館では25の団体が活動しています。会員は随時募集していますので、未来館までお気軽にご連絡ください。

お父さんの腕まくり料理教室

女性もOK

おいしい料理を作って食べる教室です。
お父さんに限らず、どなたでも参加してください。

日時 1月24日(土) 2月28日(土)
3月27日(土) 午後6時30分～9時

場所 すざか女性未来館 料理実習室

材料費 各回実費 500円程度

持ち物 エプロン、筆記用具

講師 浜岡一美先生

申込み 市公民館 すざか女性未来館
☎245-1598

公民館・すざか女性未来館共催

りんごを使った手作り洋菓子教室

りんごを使ってアップルパイやワッフル等の洋菓子作りに挑戦!

期 日 1月26日(月) } 全3回
2月23日(月)
3月22日(月)

時 間 午前10時～正午

場 所 すざか女性未来館

講 師 1月 } 浦野希代子 先生
2月 }
3月 そのさと加工組合 アップル須坂

受講料 3,000円(材料費 3回分)

定 員 15名

受 付 1月7日(水) 午前9時から先着順



生涯学習 公民館だより

今年も皆さんの生涯学習をサポートいたします。

新しい年を迎えました。生涯学習推進センターは、「生涯学習は行政主導ではなく市民の皆さん一人ひとりが主体的に行うもの」という考え方に基づいて今年も大勢の皆さんの学習をサポートいたします。

生涯学習センターは、各種の委員会や市民会議での議論を経たのち設置され、主に生涯学習推進体制の確立と意識の啓発につとめた「生涯学習室」から、平成9年4月に、一層の振興を図る中心機関として、「生涯学習推進センター」に改称し、各種の生涯学習の推進に関する事業を充実させてきました。

公民館などの学習関連施設には、連日連夜、生涯学習を実践される大勢の皆さんが集まり談笑の音が響く中で、それぞれの思いや目標に向かって学習を続けられております。

人には誰でもそれぞれ違った自分の「願い」があります。その様々な願いを成し遂げるために、可能な限りそれぞれ自分にあった手段や方法を

選び何らかの行動をこすことが生涯学習です。学校や学習関連施設などで学ぶことだけが生涯学習ではありません。生涯学習推進センターでは、こうしたそれぞれの願いに向かって何か学ぶ手段を探す市民の皆さんのお手伝いをさせていただくことも役割のひとつです。

主に学習の機会などを提供するの公民館など社会教育施設ですが、市民の皆さん一人ひとりが主体的に学習されるよう多種多様な学習を求め皆さんのサポーターとして学習情報の提供や相談などを行うのが生涯学習センターです。



生涯学習推進センターが発行する情報誌

生涯学習推進センターでは、市民の皆さんが「いつでも」「どこでも」「だれでも」学べるよう各種の情報を収集管理し、生涯学習に関する情報提供や相談などのサービスに役立たせていただいています。

そのために、年間を通して下記のサークルや指導者の登録や講座・イベントの紹介などの情報収集についてご協力をお願いしています。ぜひ、情報をお寄せください。

サークル・クラブ等の団体登録

登録されているとサークル・グループ会員の募集にも役立ちます。

- 登録事項
- 【会の名称】
 - 【学習の内容】(50字以内)
 - 【例会日・時間帯】
 - 【会場】【会費】
 - 【問合せ先：個人名と電話番号】
- *個人名・電話番号が公開されますので、登録は承諾される団体のみのみです。

指導者の登録

指導者を探している学校・各町分館・グループなどの方に紹介できます。

- 登録事項
- 【氏名】
 - 【生年・性別】
 - 【住所・電話番号】
 - 【指導できる内容】
 - 【主な経歴・資格・条件】
- *自薦又は他薦を問いません。ご本人の承諾を得てください。

講座・イベントの紹介

民間を含め各種機関・諸団体で開催する講演会・イベントなどを紹介します。

- 登録事項
- 【講座名・イベント名】
 - 【講座等の内容】
 - 【指導できる内容】(50字以内)
 - 【日程・会場・会費の有無】
 - 【主催団体・問合せ先：個人名と電話番号】
- *営利事業等は除かせていただきます。

新しい風、生涯学習。



生涯学習のマスコット『マナビィ』

編集・発行 / 須坂市教育委員会 生涯学習推進センター

No.47

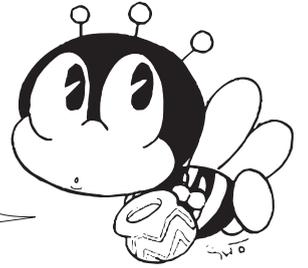
今月のテーマ 「生涯学習ボランティア」ってどんな活動をするのですか？

今までは「ボランティア」というと福祉分野での活動をイメージしますが、例えば、最近では蔵づくりの町並みなどを見学を訪れた観光客に、率先して案内する「ガイドボランティアクラブ」が結成されるなど、福祉と違った分野でのボランティア活動をされている方も増えています。

蔵の町並みを案内するには、もちろん、まず須坂の町並みの素晴らしさに関心を持ち、自ら学習してその歴史や中身を学ぶことが必要です。

このように、各自が自らの学びによって得た知識や技能を活かして、例えば、講座や教室の指導者になるとか、学校や地域などのイベント等の運営に係わるとか、環境保護活動に参加することなども生涯学習ボランティアの活動なのです。

しかし、共通するのは、あくまで強制されるのではなく自発的意思で行うことが基本になります。



生涯学習推進員のサークル訪問⑬

高南地域づくり推進委員会
『柿の里in高南』柿の皮むき体験会 の巻



1 *高南地域づくり推進委員会の事業*
メンバーは15人で、毎月2回金曜日に集まって会合を開き、3つのグループに分かれて活動をしています。

①豊かな自然
・ほたるの里in高南
・鮎川に係わる本の発行

②地域に生きる人々
・柿の里in高南
・学社連携融合（授業の支援）

③培われた歴史
各町の郷土芸能の保存、高南地域のお寺や遺跡などに説明板や標柱の設置を3年計画で行い36基の取り付けを完了しました。



柿の葉草木染め教室うまく染まるかな

2 *会の趣旨 ~いきいき高南~*
「高南に生まれ、高南に育ち、高南を愛し、高南に生きる、心に繋るふるさと」を会の趣旨としています。

柿の里in 高南 柿の皮むき体験会
高南地域づくり推進委員会の事業の一環として、毎年小学校の児童を中心に地域の各団体の協力で体験会を行なっています。

この会は今回で3回目となり、去年は11月7日(金)に高南小学校体育館で、全校児童、老人会、婦人会、小学校PTAの皆さんで行ないました。皮むき体験・競争や、柿についてのクイズなどで皆さんと交流をし、また平和についても考える会となりました。



こんなに上手にむけました！

会員の声

高南の歴史も知る事ができて良かったです！

地域の方々との交流が大きな財産になりました！

問合せ先 高南地域公民館 ☎248-1925

博 物 館 だ よ り

須坂市立博物館

開館時間 午前9時から午後5時 ☎ 245-0407
休館日 1・3・5・12・13・19・26日

第9回 冬の渡り鳥 ウオッチング

臥竜公園を100倍楽しもう!!

今年も竜ヶ池に冬の渡り鳥たちが飛来しています。オシドリにマガモ・カルガモ・コガモなど多くの水鳥たちが羽を休めています。『今年は多いのかな少ないのかな?』『それはどうして?』今年も不思議発見の観察会を楽しんで下さい。

日時 1月10日(土) 9:30~11:30(小雨決行)
集合 須坂市立博物館前
内容 竜ヶ池の冬の渡り鳥たちの観察

観察会資料として、臥竜山ハンドブック第1集『臥竜公園の鳥類—グラフで見るカモのなかまたち—』を作成しました。これは長年竜ヶ池の水鳥たちを観察し続けてきた、観察会の講師である清水良昭先生の研究成果によって作られたオリジナル冊子(16ページ、総カラー)です。当日参加者に配付(無料)します。

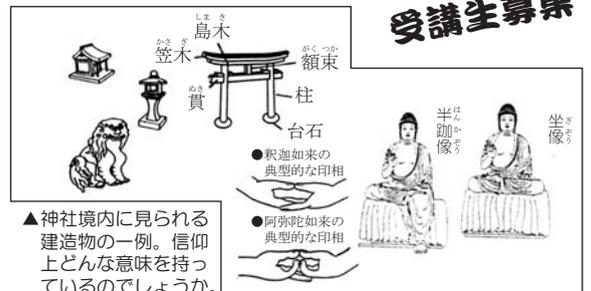
ハンドブック片手に、冬の竜ヶ池の渡り鳥たちをじっくり観察しましょう。

講師 長野自然観察の会 清水良昭先生ほか
服装・持ち物 暖かな服装、筆記具、双眼鏡(お持ちの方)
申込み・問合せ 須坂市立博物館まで ☎ 245-0470
臥竜山たんけん隊員の活動 午後1時30分~3時 南部地域公民館図書室

博物館資料講座 **全3回**

神社、仏閣・仏像の見方と見分け方の基礎

がらんはいち
神社や寺院の境内・伽藍配置、建造物・神像や仏像の見方・見分け方等を、その形態や意味、歴史・民俗伝承等からの講義と現地学習などを通して、基礎的な知識を学びます。



受講生募集

▲神社境内に見られる建造物の一例。信仰上どんな意味を持っているのでしょうか。
▲仏像にもいろいろなお姿があります。手の表情からも仏の種類を見分けられます。どんな意義があるのでしょうか?

期日 第1回 平成16年1月24日(土) 神社寺院の建造物
第2回 // 1月31日(土) 仏像の見方、見分け方
第3回 // 2月14日(土) 現地で学ぶ(見学・演習)

時間 各回 午後1時30分~3時30分
講師 須坂市立博物館長 涌井二夫
対象 関心をお持ちの方
定員 20名 受講料 無料
申込み 1月22日(木)までにお願ひします
問合せ 須坂市立博物館 ☎ 245-0407

図書館だより

開館時間 平日 午前9時~午後6時 ☎ 245-0784
土・日 午前9時~午後5時 ☎ 245-4313
休館日 1・3・5・12・13・19・26・30日

行事の案内

おはなしの会	毎週土曜日	午前11時~
創作童話の会	17日(土)	午後2時~
万葉集の勉強会	20日(火)	午前9時30分~
あかりの会	14日(水)	午前10時~
一茶の会	17日(土)	午前9時30分~
読書会	28日(水)	午後7時~

テキスト 『少年の日の思い出』 ヘルマン・ヘッセ 著 (中学一年生の教科書に掲載)

新刊案内

化生の海	内田 康夫
千里眼の死角	松岡 圭佑
瑠璃の海	小池真理子
仇花	諸田 玲子
「わらべうた」で育てて 応用編	阿部 ヤエ
ここが気になる医者のコトバ	田村 康二
ヤンキー母校に生きる	義家 弘介
雪国の自然と暮らし	市川 健夫
のらいぬクロの冒険	那須 正幹
こわいドン	武田 美穂

本の紹介・本探しのお手伝い

レファレンスサービス のご紹介

レファレンスサービスとは?

利用者の皆さんから質問・相談を受けて、調べ物に必要な資料の紹介や、資料を探すためのお手伝いをします。

たとえば……
「どうやって本を探したらいいの?」
「資料の使い方が分からない」
「必要な資料が図書館で見つからない」
などなど…

図書館カウンターへお気軽にどうぞ